

## 平成26年 がんセンター 後期研修医 募集要項

### 1. 附属病院における担当管理運営組織・診療科

- (1) 担当管理運営組織: がんセンター
- (2) 担当診療科: がんセンター

### 2. 受け入れの身分

2年間の卒後初期臨床研修を修了した医師を受け入れる。

- (1) 大学院生(がん専門医養成コース所属)
- (2) 医員

### 3. 研修の概要

研修期間については5年間を基本とし、診療および研究に従事する。本コースを修了することにより、専門医(がん薬物療法専門医など)の申請資格を得ることができる。養成コース修了後は、がん薬物療法、緩和医療、各臓器別がんに対する診断・治療などに関する知識と技術を兼ね備え、これらを臨床応用することができるがん診療の専門家として、当院や地域の医療機関において貢献することを期待する。

### 4. 診療分野ならびに特徴ある診療内容

がん診療は、医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、事務系職員等によるチーム医療であるが、当院はがん薬物療法専門医、各臓器別がん専門医、がん看護専門看護師などの有資格者がそろっており、これらの有資格者を軸にチーム医療を効果的に展開している。

#### (1) がん化学療法

当院において質の高いがん化学療法を実践するために、外来化学療法運営委員会を中心に院内の化学療法の体制整備、各科の化学療法レジメンの管理、マニュアルの整備などを行っている。日常診療としては、外来化学療法室の担当医として機能し、各種がんの外来化学療法の診療支援を行う。また山陰地区の医療施設との連携を図り、地域全体としてがん化学療法の質の向上を目指す。がん化学療法に関連する資格取得については、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医等の資格取得が可能となる。

#### (2) 緩和医療

がん患者に対する緩和医療に関しては、院内に緩和ケアチームが存在し、疼痛緩和、精神腫瘍の専門医師、がん看護専門看護師らが中心となって、毎週1回合同カンファレンス、病棟回診を行っている。院内全体から緩和医療に関するコンサルトが容易に行える体制が既に整っており、がんセンターに所属することにより緩和医療についても臓器横断的に知識・技術が習得できる。

## 5. 指導体制

指導責任者    がんセンター長    辻谷 俊一

## 6. 連絡先

- (1) 鳥取大学医学部附属病院 がんセンター  
〒683-8504 米子市西町 36-1 (がんセンター内)  
TEL 0859-38-6292  
FAX 0859-38-6293  
e-mail gan-center@med.tottori-u.ac.jp
- (2) 鳥取大学医学部附属病院卒後臨床研修センター  
〒683-8504 米子市西町 36-1  
TEL 0859-38-7025  
FAX 0859-38-6974  
e-mail sotsugo@med.tottori-u.ac.jp